

**令和4年度 第10回小児治験ネットワーク中央治験審査委員会
会議の記録の概要**

開催日時	令和5年1月17日(火) 14:00~15:28
開催場所	国立研究開発法人 国立成育医療研究センター 管理棟1階 会議室12
出席委員	鈴木 康之、山谷 明正、嶋田 せつ子、柳町 昌克、掛江 直子、菊池 耕徳、田原 真理、岩田 敏、高橋 尚人、赤羽根 秀宜、荻谷 夏子 ※但し、当該治験に関係のある委員は審議及び採決に参加しない。

●議題及び審議結果を含む主な議論の概要

1. 新規治験の審査

1)

成分記号	PF-06741086	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼によるインヒビター保有または非保有の小児血友病患者を対象としたmarstacimab 定期投与第3相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	〔新規審査〕 治験責任医師(代表者)から本試験の概要説明後、これまでに得られている非臨床試験・臨床試験成績に基づき、治験実施の適否について審議した。		
審議結果	<u>修正の上で承認</u>		

2. 治験継続の審議

※) [安全性情報]の「当該治験薬で発生した重篤な有害事象」には個別症例報告、年次報告(治験安全性最新報告概要)、研究報告、措置報告、使用上の注意改訂のお知らせを含む。

1)

成分記号	PF-00695838	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	神経学的疾患に伴う排尿筋過活動(神経因性排尿筋過活動)の症状を有する、年齢6歳から17歳の患者に対するフェソテロジンの安全性および有効性の評価を目的とした、24週間の無作為化非盲検試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	7施設		
審議事項	<報告> ・開発等に関する報告書		

2)

成分記号	PF-00695838	開発相	第Ⅲ相
------	-------------	-----	-----

治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、神経因性排尿筋過活動患者を対象とした PF-00695838 の第Ⅲ相試験（長期継続試験）
治験依頼者	ファイザー株式会社
治験実施施設	6 施設
審議事項	<報告> 開発等に関する報告書

3)

成分記号	NNC0195-0092	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	成長ホルモン分泌不全性低身長症患儿を対象とした NNC0195-0092 の週 1 回投与における有効性及び安全性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審査結果	<u>承認</u>		

4)

成分記号	L059/L059IV	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ユーシービージャパン株式会社の依頼によるレベチラセタムの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ユーシービージャパン株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [重篤な有害事象等] ・SAE 等報告書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

5)

成分記号	R07034067	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	脊髄性筋萎縮症 II 型及び III 型患者を対象とした R07034067 の安全性、忍容性、薬物動態、薬力学及び有効性を検討する 2 パートシームレス多施設共同ランダム化プラセボ対照二重盲検試験		
治験依頼者	中外製薬株式会社		
治験実施施設	3 施設		

審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

6)

成分記号	DRB436、TMT212	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	ノバルティスファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 の第Ⅱ相試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

7)

成分記号	D961H	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人小児患者を対象とした D961H の第Ⅲ相オープン試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

8)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による若年性特発性関節炎を対象とした LY3009104 の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	<u>承認</u>		

9)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	成長ホルモン分泌不全性低身長症患児を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin® と比較検討する		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	10 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験薬概要書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書別冊 		
審議結果	承認		

10)

成分記号	somapacitan	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	2 歳又はそれ以上の年齢においても成長の catch-up がみられなかった Small for Gestational Age 性低身長症患児を対象として、somapacitan の週 1 回投与の有効性及び安全性を 1 日 1 回投与の Norditropin® と比較検討する用量設定試験		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験薬概要書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書別冊 		
審議結果	承認		

11)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有しない血友病 A 及び B 患者を対象とした concizumab の予防治療における有効性及び安全性の検討		
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	<p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験薬概要書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p>		

	・治験実施計画書別冊
審議結果	承認

12)

成分記号	LY3009104	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本イーライリリー株式会社の依頼による全身型若年性特発性関節炎を対象としたLY3009104の第Ⅲ相二重盲検試験		
治験依頼者	日本イーライリリー株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <p>・当該治験薬で発生した重篤な有害事象</p> <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

13)

成分記号	LCZ696	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社の依頼による小児心不全患者を対象としたLCZ696の第Ⅲ相長期投与試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <p>・当該治験薬で発生した重篤な有害事象</p> <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

14)

成分記号	nemolizumab	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	nemolizumabの小児アトピー性皮膚炎患者に対する第Ⅲ相試験 -比較/長期継続投与試験-		
治験依頼者	マルホ株式会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <p>・当該治験薬で発生した重篤な有害事象</p> <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <p>・治験終了報告書</p>		
審議結果	承認		

15)

成分記号	OFT-G1	開発相	
------	--------	-----	--

治験課題名	心臓修復手術が適応となる先天性心疾患患者を対象とした心・血管修復パッチ OFT-G1 の前向き多施設共同単群試験（ピボタル試験）
治験依頼者	帝人ファーマ株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	<u>承認</u>

16)

成分記号	ALXN1210	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アレクシオンファーマ合同会社の依頼による造血幹細胞移植 (HSCT) 後に血栓性微小血管症 (TMA) を呈する患者を対象としたラブリズマブの第Ⅲ相試験		
治験依頼者	アレクシオンファーマ合同会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・用法用量確認解析に関する最新情報 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

17)

成分記号	PNU-180307	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人プラダー・ウィリ症候群 (PWS) 患者を対象にソマトロピンの有効性および安全性を評価する第3 相, 多施設共同, 非盲検, 多コホート試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。 <報告> ・治験実施計画書別紙		
審議結果	<u>承認</u>		

18)

成分記号	Lonapegsomatropin	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	PRA ヘルスサイエンス株式会社の依頼による日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を		

	対象とした lonapegsomatropin の第 3 相試験
治験依頼者	(治験国内管理人) PRA ヘルスサイエンス株式会社
治験実施施設	8 施設
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書 ・治験に関する説明文書、アセント文書 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p>< 報告 ></p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書別紙
審議結果	<u>承認</u>

19)

成分記号	CP-690, 550	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ファイザー株式会社の依頼による、潰瘍性大腸炎を有する小児患者を対象とした CP-690, 550 の第Ⅲ相試験		
治験依頼者	ファイザー株式会社		
治験実施施設	5 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	<u>承認</u>		

20)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅱ相 (Ⅱa・Ⅱb 含む)
治験課題名	JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	<p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・治験実施計画書別冊 ・添付文書の改訂 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	<u>承認</u>		

21)

成分記号	Cx601	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	クローン病を伴う小児患者の肛門周囲複雑瘻孔の治療における darvadstrocel の有効性及び安全性を、24 週間及び最長 52 週間の継続観察期にわたり検討する第 3 相多施設共同非盲検試験		

治験依頼者	武田薬品工業株式会社
治験実施施設	2 施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験分担医師の変更 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

22)

成分記号	QGE031	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ピーナッツアレルギー患者を対象に ligelizumab (QGE031) の有効性及び安全性を評価する試験		
治験依頼者	ノバルティスファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

23)

成分記号	SZC	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	アストラゼネカ株式会社の依頼による小児の高カリウム血症を対象とした SZC の第 3 相臨床試験		
治験依頼者	アストラゼネカ株式会社		
治験実施施設	6 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

24)

成分記号	Chronocort	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	先天性副腎過形成を有する 16 歳以上の患者を対象として Chronocort を標準治療であるヒドロコルチゾン補充療法と比較する二重盲検試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) サイネオス・ヘルス・クリニカル株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		

審議結果	承認
------	----

25)

成分記号	JR-142	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	JR-142 の小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象とした第Ⅱ相試験の継続投与試験		
治験依頼者	JCR ファーマ株式会社		
治験実施施設	1 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・ 治験実施計画書別冊 ・ 添付文書の改訂 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

26)

成分記号	RPC1063	開発相	第Ⅱ/Ⅲ相
治験課題名	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社の依頼による活動性潰瘍性大腸炎小児患者を対象とした RPC1063 の第Ⅱ/Ⅲ相試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・ 当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・ 治験薬投与時刻収集シート ・ 治験実施計画書別紙 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

27)

成分記号	CC-93538	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	日本人の成人及び青年の好酸球性胃腸炎患者を対象とした CC-93538 の有効性及び安全性を評価する第Ⅲ相、多施設共同、ランダム化、二重盲検、プラセボ対照、導入・維持試験		
治験依頼者	ブリストル・マイヤーズ スクイブ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	< 報告 > ・ 治験実施計画書別冊		

28)

成分記号	NN8640	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	Small for Gestational Age 性低身長症、ターナー症候群における低身長、ヌーナン症候群における低身長又は特発性低身長症の患児を対象として、週 1 回投与のソマプシタンの効果及び安全		

	性を1日1回投与のノルディトロピン®と比較し、ソマプシタンの長期安全性を評価するバスケット試験
治験依頼者	ノボ ノルディスク ファーマ株式会社
治験実施施設	7施設
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験薬概要書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。
審議結果	承認

29)

成分記号	NN7415	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	インヒビターを保有する又は保有しない 12 歳未満の小児血友病 A 又は B 患者を対象とした concizumab による予防治療の有効性、安全性及び薬物動態を検討する非盲検試験 (NN7415-4616)		
治験依頼者	ノボ ノルディスクファーマ株式会社		
治験実施施設	1施設		
審議事項	〔治験に関する変更〕 ・治験薬概要書 ・同意説明文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

30)

成分記号	ABT-494 (Upadacitinib)	開発相	第 I 相
治験課題名	アッヴィ合同会社の依頼による ABT-494 (Upadacitinib) の第 I 相試験		
治験依頼者	アッヴィ合同会社		
治験実施施設	3施設		
審議事項	〔安全性情報〕 ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 〔治験に関する変更〕 ・治験実施計画書 ・治験薬概要書 ・ePRO ・同意説明文書、アセント文書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

31)

成分記号	NRL-1	開発相	第Ⅲ相
------	-------	-----	-----

治験課題名	てんかん重積状態もしくはそのリスクを有する日本人小児患者に対する治験薬(鼻腔内投与)の有効性及び安全性を検討する第Ⅲ相、多施設共同、非盲検試験
治験依頼者	アキュリスファーマ株式会社
治験実施施設	6 施設
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ePRO 利用ガイド <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験実施計画書別紙
審議結果	承認

32)

成分記号	BAX602	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	バクスター株式会社の依頼による小児先天性心疾患患者を対象とした BAX602 の安全性及び有効性に関する試験		
治験依頼者	バクスター株式会社		
治験実施施設	3 施設		
審議事項	<p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験分担医師の変更 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p>		
審議結果	承認		

33)

成分記号	GWP42003-P	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社の依頼によるレノックス・ガストー症候群、ドラベ症候群または結節性硬化症患者を対象としたカンナビジオール経口液剤 (GWP42003-P) の第 3 相試験		
治験依頼者	(治験国内管理人) IQVIA サービスーズ ジャパン株式会社		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	<p>[安全性情報]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 <p>[治験に関する変更]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験参加カード ・ 治験実施計画書 ・ 被験者日誌 ・ 治験実施計画書に対する補遺 <p>以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。</p> <p><報告></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 治験実施計画書に対する補遺 		

審議結果	承認
------	----

34)

成分記号	DRB436 / TMT212	開発相	第Ⅲ相
治験課題名	ノバルティス ファーマ株式会社依頼による DRB436/TMT212 のロールオーバー試験		
治験依頼者	ノバルティス ファーマ株式会社		
治験実施施設	2 施設		
審議事項	[安全性情報] ・当該治験薬で発生した重篤な有害事象 [治験に関する変更] ・治験薬概要書 ・治験で用いる医療機器について 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

35)

成分記号	SPJ-101CA	開発相	第Ⅱ相
治験課題名	新規発症高リスク神経芽腫の維持療法としての SPJ-101CA の安全性・有効性および薬物動態試験		
治験依頼者	医師主導治験		
治験実施施設	4 施設		
審議事項	[治験に関する変更] ・治験使用薬の管理に関する手順書 以上について、引き続き治験を実施することの妥当性について審議した。		
審議結果	承認		

以上